

# JEF 馬場馬術競技 第6課目 2009

時間 7'00''(参考時間)

競技会名

日付

審判員名

審判員位置

出番順

競技者名

所属

馬名

順序	運動課目	最 高 点	採 点	修 正	係 数	合 計	着 眼 点	観 察 所 見
1.	A 収縮駢歩で入場 X 停止—不動—敬礼 収縮速歩で発進	10					入場(真直性) 停止(不動) 駢歩から停止と 停止から速歩への移行	
2.	C 右手前蹄跡に入る MXK 伸長速歩 KAF 収縮速歩	10					歩巾の伸長とフレームの伸展 運歩の整正 移行	
3.	FB 左肩を内へ	10					馬体の角度と屈曲 収縮、整正	
4.	B 左へ回転 X 左へ直径8mの巻乗り	10					屈曲 整正と平衡	
5.	X 続いて右へ直径8mの巻乗り E 右手前蹄跡に入る	10					屈曲 整正と平衡	
6.	EH 右肩を内へ	10					馬体の角度と屈曲 収縮、整正	
7.	C 停止—4歩後退 直ちに収縮速歩で発進	10					停止、後退 移行	
8.	MF 中間速歩 FA 収縮速歩	10					歩巾の伸長と運歩の整正 平衡、移行	
9.	A 中央線に入る DG 中央線の両側5mに3回のハーフパス 最初と最後は右へ C 左手前蹄跡に入る	10					整正、流暢 頭頸の態勢 屈曲	
10.	HS 中間常歩 SXP 伸長常歩	10			2		歩巾の伸長とフレームの伸展 運歩の整正、移行	
11.	PF 収縮常歩 F 右へ回転 DK間 右へ半ピルーエット	10					歩巾の短縮と運歩の高揚 頭頸の態勢と運歩の整正 半ピルーエットの整正	
12.	DF間 左へ半ピルーエット	10					半ピルーエットの整正	
13.	D(K)(F)DKA収縮常歩	10					歩巾の短縮と運歩の高揚 頭頸の態勢と運歩の整正	
14.	A 左収縮駢歩で発進	10					沈着なる駢歩発進	
15.	AC 蛇乗り5彎曲(踏歩変換せず) 第1、第3、第5は正駢歩 第2、第4は反対駢歩	10					図形の正確さ、運歩の整正 馬体の屈曲 反対駢歩の正しい姿勢、平衡	
16.	HK 中間駢歩 KA 収縮駢歩	10					歩巾の伸展、平衡、真直性 移行	
17.	A 中央線に入る DE 左へハーフパス E 踏歩変換	10					正確と整正 頭頸の態勢と馬体の屈曲 踏歩変換	

# JEF 馬場馬術競技 第6課目 2009

出番順

競技者名

所属

馬名

順序	運動課目	最高 点	採 点	修 正	係 数	合 計	着 眼 点	観 察 所 見
18.	EG 右へハーフパス G 踏歩変換 C 左手前蹄跡に入る	10					正確と整正 頭頸の態勢と馬体の屈曲 踏歩変換	
19.	HXF 斜手前変換、伸長駢歩	10					歩巾の伸長 平衡と真直性	
20.	F 収縮駢歩への移行と踏歩変換 FAKV 収縮駢歩	10					移行、踏歩変換 平衡	
21.	V 収縮駢歩でIに向って進む VI間 右へ半ピルーエット	10			2		収縮、整正 平衡と頭頸の態勢	
22.	V 踏歩変換 VKAPP 収縮駢歩	10					踏歩変換 平衡	
23.	P 収縮駢歩でIに向って進む PI間 左へ半ピルーエット	10			2		収縮、整正 平衡と頭頸の態勢	
24.	P 踏歩変換 PFAK 収縮駢歩	10					踏歩変換 平衡	
25.	KXM 斜線上4歩毎の踏歩変換5回 MCHSE 収縮駢歩	10					正確、真直性 平衡、流暢、踏歩変換	
26.	E 左へ回転 X 中央線上に入る G 停止－不動－敬礼	10					真直性 停止(不動)	
	手綱を伸ばした常歩でAより退場							
計		290						

総合観察

1. ペース(自由自在に变じ、かつ整正であること)
2. インパルジョン(馬の前進意欲、弾発ある運歩、背の柔軟、後軀のエンゲイジメント)
3. 従順性(集中力、自信に満ちた演技力・運動の調和軽快性及び無理のなさ、ハミ受けと前肢の軽快性)
4. 騎手の姿勢、騎座:正確かつ有効な扶助

合 計

得点から減点すべきもの/ペナルティポイント

- 1回目 = 2点減
- 2回目 = 4点減
- 3回目 = 失 権

計

10			1	総合観察所見
10			1	
10			2	
10			2	
350				
			1回目	
			2回目	
			3回目	
				最終得点率%:

過失のリストと運動の脱落は、FEI馬場馬術競技会規程第430条を参照のこと

審判員署名